

2017年度 地域農林経済学会中国支部大会のご案内

下記の要領で2017年度地域農林経済学会中国支部大会を実施します。皆様のご参加をお願いします。直前のご案内になりまして、申し訳ありません。

日時 2017年11月11日 13:00~16:00

場所 岡山大学農学部3号館4階 多目的室

岡山大学までのアクセスは、以下のサイトを参照ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access_4.html

会場は、以下のマップのW6の建物の4階です。

https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/access/tsushima_all.jpg

参加費 無料

「農業部門における多様な担い手の可能性 ー外国人技能実習生の現状ー」

国内農業者の減少、高齢化が進行している中で（2010年基幹的農業従事者205.1万人・平均年齢66.1歳が2017年基幹的農業従事者150.7万人・平均年齢66.8歳に）、安く・安定的な労働力として「外国人雇用労働者」が注目されている。2016年の外国人雇用労働者は約2.4万人であり、2015年度の約2.0万人から、1年間で4千人増加している。彼らの多くが「外国人技能実習制度」を活用して、農業に従事していると考えられる。このような農業部門における「外国人技能実習生」の現状と今後の可能性を検討する。

講演

「農業部門における多様な担い手の可能性ー外国人技能実習生の事例から」
二階堂 裕子（ノートルダム清心女子大学）

コーディネーター 駄田井 久（岡山大学）

本中国支部大会は、岡山大学農学部で開講される地域活性化システム論との共同開催になります。

取り合わせ先 岡山大学農学部・駄田井久 E-mail;hisashi@okayama-u.ac.jp